

教材教具展(2021年7月26~28日) 出展教材

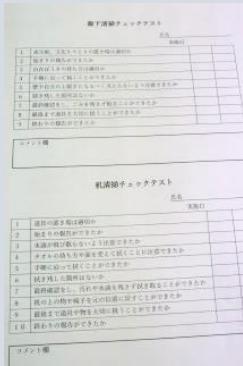
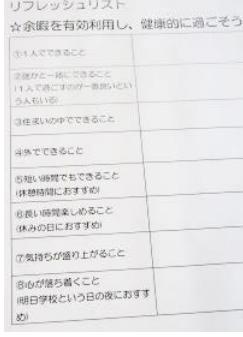
〈ねらい〉

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| ① 目と手の供応 | ② 絵の理解 | ③ 単語の理解 | ④ 文字の理解 | ⑤ 概念の形成 |
| ⑥ 文の理解 | ⑦ 手指の巧緻性 | ⑧ 視空間の理解 | ⑨ 構成 | ⑩ 数の理解 |
| ⑪ 視覚記憶 | ⑫ 用途の理解 | ⑬ 色の理解 | ⑭ 図と地の弁別 | ⑮ その他() |

高等部

通常 高等部 1年 教科・領域 生活単元学習 <目的や使い方など> ⑤ ⑩ 買い物学習の事前学習で使用。	
通常 高等部 2年 教科・領域 数学 <目的や使い方など> ⑤ ⑩ ⑫ 現金払いで飲み物を購入できるようになることを目標としている。模擬硬貨を用いて、店員役・客役になり買い物をする。計算機を使い、様々な価格のレシートに記入し学習する。	
通常 高等部 3年 教科・領域 生活単元学習 <目的や使い方など> ⑤ ⑯(マナー) 現場実習で必要になるマナーについて事前に確認するために使用しています。	
通常 高等部 2年 教科・領域 数学 <目的や使い方など> ① ② ⑦ 目と手の協応動作が苦手な生徒でも、興味・関心をもって取り組むことができるよう、動物のシールを活用して作成しました。	

<p>通常 高等部 2年</p> <p>教科・領域 数学、自立活動</p> <p><目的や使い方など> ① ⑦ 醤油さしひとつにしてもキャップと本体、色、形で弁別できます。 また、単純にとめはずしをすることで、手指機能の向上も図っています。</p>	
<p>重複 高等部</p> <p>教科・領域 自立活動、作業学習</p> <p><目的や使い方など> ① ⑫ メモ帳の表紙をつくる工程で使用している。 視力の弱い生徒に音の出るスタンプを使用、手にまひがある生徒にはかごを握ってビーズを転がすなど、担当を分けて協力して作業をしている。</p>	
<p>重複 高等部 2年</p> <p>教科・領域 学校生活全般</p> <p><目的や使い方など> ① ⑫ 手のまひのため、はさみをうまくにぎれない生徒用に作成。カスタネットはさみの柄を押せるようにセットすることで、1回切ができるようにならった。下の箱の部分に切ったものがためられるようになっている。(現在切りたい紙のセットは教員がやっている。紙のセットも生徒自身ができるように改良中)</p>	
<p>通常 高等部 1年</p> <p>教科・領域 生活単元学習</p> <p><目的や使い方など> ⑪ ⑫ 調理実習の説明をする際に、調理器具と調理の手順について視覚支援のために黒板等に貼って見せる。</p>	

<p>通常 高等部 1年</p> <p>教科・領域 作業学習</p> <p><目的や使い方など> ⑯(チェックリスト)</p> <p>清掃班の作業で使用している学習振り返りシートとチェックリスト。自分でその日の目標を決めたり、仕事をする上で必要なことを確認・振り返りしたりすることで、意識できるようにする。</p>	
<p>通常 高等部 2年</p> <p>教科・領域 職業</p> <p><目的や使い方など> ⑯(余暇活動)</p> <p>余暇を充実させる事が、今後生活していくうえで、大切なことを伝え自分で余暇を有効利用できるようにする為の教材。</p>	
<p>通常 高等部 3年</p> <p>教科・領域 自立活動</p> <p><目的や使い方など> ⑯(コミュニケーション)</p> <p>コミュニケーション手段の幅を広げる為に使用。 視覚障害をもつ生徒の手本を見ながら、クラスメイト全員で毎日練習をする。</p>	
<p>通常 高等部 1年</p> <p>教科・領域 数学</p> <p><目的や使い方など> ⑤ ⑩ 様々な硬貨を扱い慣れるためのマッチング教材。</p>	